

No.5 第 2123 回 2013.7.30

ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

RI会長 ロン D. パートン



利他の精神で和やかに

Be Friendly With Altruistic Heart

クラブ会長 須賀 精二



早春の北海道

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30 ◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)
◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
ニューオークラ 〒133-0057 江戸川区西小岩3-34-17 TEL 03(3672)4122

本日の卓話

(紹介者 中川君)

「昨今の政治情勢について」

東京葛飾RC・衆議院議員

平 沢 勝 栄 氏

次回の卓話

(紹介者 平田君)

「熱中症の予防について」

日本私立学校振興共済事業団

東京臨海病院 病院長

日本医科大学名誉教授

山 本 保 博 氏

《 7 月 23 日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「日も風も星も」

来賓紹介

◎ゲスト 1名

藤本誠一氏 (ゲストスピーカー)

◎ビジター 1名

皆川英久氏 (東京江戸川中央) 以上2名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
36名	30名	83.33%	100%

幹 事 報 告

○本日例会後、小岩「ニューオークラ」にて、ロータリー情報委員会開催。

○7月24日(水)PM3:00~ガバナー事務所地下会議室にて、第1回地区青少年奉仕委員会開催。岡村地区インターアクト委員長出席。

○7月25日(木)PM3:00~ガバナー事務所地下会議室にて、分区役員連絡会開催。石橋「ロータリーの友」地区代表委員出席。

○7月27日(土)PM3:00~潤徳女子高等学校にて、第2回地区インターアクト委員会開催。岡村地区インターアクト委員長出席。

○事務局員夏季休暇は、8月1日、2日、13日、14日、21日です。

————— 例会臨時変更のお知らせ —————

7月29日(月)

・東京上野RC → 夜間例会

7月30日(火)

・東京臨海東RC、東京葛飾中央RC → 特別休会

7月31日(水)

・東京ワセダRC → 特別休会

委 員 会 報 告

<社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会>

・南相馬・鹿島野球スポーツ少年団の件。

<国際奉仕委員会>

・交換留学生在が8月3日に来日いたします。今後1年間皆様のご協力の程よろしくお願ひいたします。

<前年度幹事>

・活動実績報告書がまだ未提出の委員長は、本日が締切日ですのでよろしくお願ひいたします。

《 卓 話 》

7月23日の卓話は、地区社会奉仕委員会委員長・東京東久留米RC、藤本誠一氏の「『ロータリー希望の風奨学金』について」でした。

会 長 ◆ 須 賀 精 二
副会長 ◆ 小 野 勇 二
幹 事 ◆ 嶋 村 文 男

会報・雑誌委員会 ◆ 城戸 国雄・石橋 正男・岡村 利之
事 務 局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com



ニコニコBOX

本日入金… ￥ 41,000
 今期累計… ￥ 118,500
 基金合計… ￥12,875,063

藤本氏(ゲストスピーカー)…お世話になります。
 皆川氏(東京江戸川中央)
 …本日は宜しくお願い致します。

ニコニコ情報

① 本日の卓話

「ロータリー希望の風奨学金」について
 地区社会奉仕委員会委員長・東京東久留米RC
 藤本誠一様 宜しくご指導下さい。

三浦君、村山君、鈴木(義)君、阿部君、須賀君、
 森本君、小野君、平田君、嶋村君、中村君、仲川君
 …①

石橋君…社会奉仕地区委員長の藤本様、本日はよろしくご指導下さい。

鈴木(富)…先週土曜日の米山梅吉記念館日帰りバスツアーに、親戚の告別式のため急きょ欠席しまして申し訳ありませんでした。

塚田君…藤本地区社会奉仕委員会委員長、今日はごくろうさま。よろしく。

猪野君 } 7/14, 15 南相馬・鹿島野球スポーツ少年
 荻原君 } 団来京においてご協力いただきました
 皆様ありがとうございました。

計 18 名

第18回東江戸川ロータリー杯
 学童野球大会および
 南相馬・鹿島野球スポーツ少年団
 来京報告

日 時：平成 25 年 14 日 (日) ～15 日 (月)

場 所：江戸川河川敷市川橋下野球グラウンド

参加者：浅井、石橋、今野、荻原、小野、城戸、
 小佐田、須賀、嶋村、田中、田村、塚田、

中村、茂手木、猪野

(50 音順・敬称略) 計 15 名



7 月 14 日 (日)・15 日 (月) の両日、須賀精二会長方針に基づき、青少年奉仕委員会と社会奉仕委員会の合同事業として、東日本大震災被災地である福島県南相馬市から、鹿島野球スポーツ少年団を招待した。



目的は、被災地区をこれから背負っていかねばならない少年・少女に、野球の試合を通して『ネバー・ギブアップ』の精神が宿ることを願うものである。

また、東日本大震災と東京電力福島第 1 原発事故等の影響により、グラウンドで十分練習が出来ない少年・少女野球チームに、江戸川区の恵まれた環境で思いっきり汗をかいてもらいたい。

鹿島野球スポーツ少年団 (以後鹿島チームと称す) は、福島県南相馬市の鹿島地区の小学校 4 校などで編成されたチームである。

7 月 14 日朝起きてみると快晴であった。とにかく天候に左右される企画である。東江戸川 RC 総員の「思い」の結果だと思った瞬間でした。

鹿島野球団は、午前 5 時、福島南相馬を出発した。試合会場の江戸川河川敷グラウンドには、11 時に到着した。小学生の選手団 16 名と代表、監督、コーチ・保護者を含む総勢 31 名であった。

今回の企画を、準備段階から大変なご協力を

いただいた福島県・原町中央RCのメンバーは、別便にて午前10時30分に到着されました。

原町中央RCの参加メンバーを紹介します。

佐々木英夫会長・愛原利昌幹事・西 祥一直前会長・松永雄一R財団・米山記念奨学会委員長・渋佐克之奉仕プロジェクト委員長・高田信一SAA・島田俊之クラブ奉仕委員長・西 道典青少年委員長の8名でした。

また、今回の企画に賛同し、「東京東江戸川RC杯学童野球大会」の従来プログラムを変更し、親善試合を設けていただいた小岩中部リーグ理事長星見武洋氏には、深く感謝いたします。



そして東京東江戸川ローターアクトのメンバー20名（他クラブのメンバーを含む）が応援に駆け付けてくれました。ローターアクトの大きな声援は、鹿島チームの選手に大きな励みになったことと思います。



さて、簡単なアップ練習を終えいよいよ12時20分プレーボールである。

対戦チームは、江戸川区立篠崎第五小の「K・Gパワーズ」である。このチームは、昨年度「東京東江戸川RC杯学童野球大会」で優勝し、江戸川区の大会では、3位に入賞した強豪です。

先行は、「K・Gパワーズ」である。

守備についた「鹿島チーム」は、長旅の疲れと緊張で足が地についていないようであった。チグハグな守備でアツという間に7点を失った。

一回の裏、まだ緊張が取れておらず無得点である。

二回の表、バッテリー・守備陣も落ち着きをとれどしたようで、なんとか無得点に押えた。

その裏、快打は、出たものの無得点であった。

三回表、「鹿島チーム」もすっかり「心」を取り戻したようで、落ち着いたプレーで無得点に押えた。

その裏、「鹿島チーム」が爆発した。星 明宏君（鹿島小6年）が3ランホームランを放つなど4得点を獲得した。

四回表、惜しくも1点を追加される。

その裏、残り5分間の攻撃を残すだけとなった。（注：大会ローカルルールにより、1時間20分になった瞬間にゲームセットとなる。つまり先行側が圧倒的に有利である）

1アウト満塁になるも、既に1時間25分が経過していた。審判のゲームセットの合図に集中して観戦した。四回裏の攻撃が終了し、試合が終わった時間は、既に1時間35分を回っていた。審判の計らいで最後まで試合が出来た。

結果は、「7-8」と惜敗したが、「鹿島チーム」選手の瞳が輝いていたことは、云うまでもありません。



「東京東江戸川ロータリー杯学童野球大会」と
 同の閉会式で、高橋歩夢主将（鹿島チーム）は、
 「試合には負けたけれど、東京のチームと試合が
 出来て楽しかった。次は守備を課題にもっと練習
 して頑張りたい」と語っていた。



次週週報に続く

(記：猪野弘行)